

2019.09.10

日本建築学会農村計画委員会

日韓研究交流会 2019

日時：2019年11月8日（金）-9日（土）

場所：大韓民国・全羅北道全州市

本研究交流会は韓国農村建築学会と日本建築学会農村計画委員会（農村建築研究会）が共同で開催する研究会であり、約20年の歴史を持っています。開催地を日韓の持ち回りとし、韓国農村建築学会と日本建築学会農村計画委員会が討論や建築踏査を通して、農村が直面している問題に対してお互い意見を交換して相互理解を深めるとともに、自国の問題の相対化に通じる活動を行っています。

本年は、韓国全羅北道全州市を開催地とし「農村地域における遊休空間の活用と活性化」をテーマとする日中韓共同のシンポジウムに参加するとともに、現地全州市にて農村・建築の見学会への参加を通じ、建築家・研究者の立場で討論、現在農村が持つ問題に対して意見交換を行います。建築学会会員はもちろん地域建築家、学生、農村に関心がある一般の方など多数参加していただければ幸いです。

① シンポジウム「農村地域における遊休空間の活用と活性化」

日時：2019年11月8日（金）13:30～17:30

場所：農村振興庁国際会議場(全羅北道全州市（300, Nongsaengmyeong-ro, Deokjin-gu, Jeonju-si, Jeollabuk-do South Korea）)

主催：韓国農村振興庁・韓国農村建築学会

共催：(社)観光農村建築学会、日本建築学会、中国建築学会 ※ 関連機関：国立農業科学院農業環境部

内容 ○主旨発表：農村地域遊休空間の活用政策と方向(農林畜産食品部)

○講演（予定）

- 韓国における農村の空き家現状と活用方向(韓国農村建築学会)

- 農村の遊休空間と地域活性化(韓国農村振興庁)

- 日本の空き家活用政策(日本建築学会)

- ほかの事例発表(中国など)

○ディスカッション

*参加費：現地にて資料代等徴収予定

②韓国全州市における農村・建築踏査

日時：2019年11月9日（土）：午前9時～16時 *全州駅にて解散予定

見学先：全州市およびその周辺の農村・建築等

講師：韓国農村建築学会

*参加費：現地にて交通費および昼食等実費徴収予定

■参加申込方法・申し込み先

参加希望者は、下記の項目について、メールにてご連絡下さい。

①氏名

②所属

③連絡先電話番号

④メールアドレス

申し込み・問い合わせ先:

後藤隆太郎（日本建築学会農村計画委員会アジア農村フォーラムWG）
rgoto(アット)cc.saga-u.ac.jp （アット）を@にしてお送りください。

申し込み締め切り：2019年10月15日（火）

*詳細については、上記担当までお問い合わせください。